

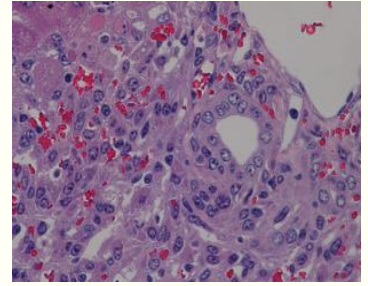
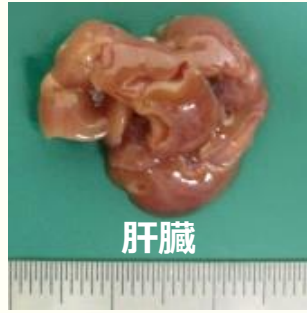
研究・創薬支援 急性・慢性GvHDモデル

急性GvHDモデル

Experimental design

骨髄移植における最も危険な合併症である急性GvHDモデルは、レシピエントマウスにドナーの脾臓細胞移植により惹起される。

- 使用動物
CB17/lcr-Prkdc^{scid}/CrjCrlj
(6週齢, ♀, 日本チャールスリバー)
- 移植
C57BL/6J (8週齢, ♀, 日本クレア) 脾臓細胞
尾静脈内投与
Day 0 : 5.0×10^6 cells
- 解剖 移植3週後



○ モデル動物作製
1匹あたり およそ
(飼育期間：3週間)

3万円~

慢性GvHDモデル

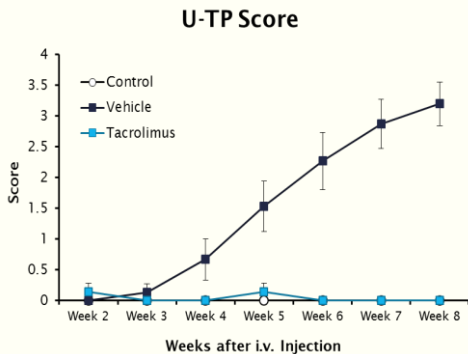
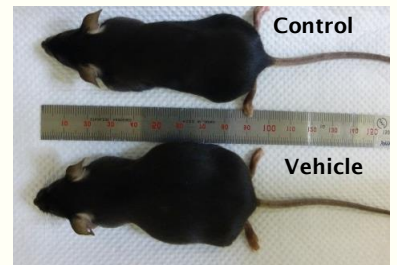
Experimental design

慢性GvHDモデルは、ループス腎炎様の症状が惹起される。

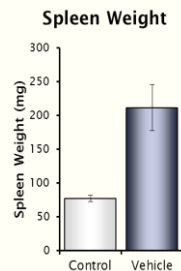
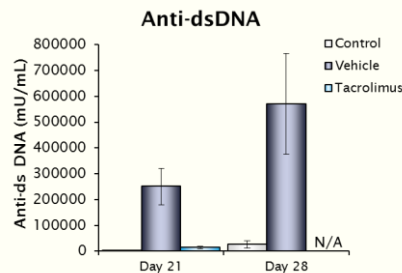
- 使用動物
B6D2F1 (8週齢, ♀, SLC)
- 移植
DBA/2 (8週齢, ♀, SLC) 脾臓細胞
尾静脈内投与
Day 0 : 1.0×10^8 cells

- 群構成
非移植群 (Control)
溶媒対照群 (Vehicle)
陽性対照群 (Tacrolimus)
- 投与
Day 7~, 強制経口投与, 1日1回
- 採尿 (代謝ケージ)
Week 2-8
尿タンパク測定 - Bradford法
- 採血 (尾静脈)
Day 21, 28
Anti-dsDNA - ELISA法

- 解剖
Day 56
脾臓重量



U-TP Score
0: U-TP < 1 mg/mL, 1: $1 \leq$ U-TP < 2 mg/mL, 2: $2 \leq$ U-TP < 5 g/mL,
3: $5 \leq$ U-TP < 10 mg/mL, 4: $10 \text{ mg/mL} \leq$ U-TP, 安楽死個体をスコア4とした。



※検査費用につきましては別途御見積いたしますのでご相談ください。

ユニテック株式会社

本社 〒277-0005 千葉県柏市柏367-2

お客様専用番号

0120-81-9788

FAX

04-7166-2039

E-mail

eigyo@uniqtech.co.jp

URL

http://www.uniqtech.co.jp